

明日の二輪車マーケットを考える

ベタータイムズ

Better Times 3月号

二輪流通専門誌

目次

焦点 二輪界 「あなたの店のユーザーのバイク」(中古車)課税値上げ…?
中古車も課税値上げ案をポツに、今でしょう、阻止しなければ…

特集
税金・二輪車

- ◎軽自動車税のうち、二輪車の課税値上げ(H27・4月) 新車は止むを得ないとしても…
- ◎なぜ、二輪車は中古車まで課税案が出るのか「四輪は早々に中古車課税値上げせず」なのに
- ◎二輪中古車課税値上げに「自民/公明」のバイク議員が猛反発(H25・12/12夜)
見送りの形になっているが「税制大綱」に明記されていない、今年中に明記へ確認を
- AJ・吉田会長ら(1/23)衆・参議国会館31室を訪問、挨拶・陳情・ダメ押し・確認へ
- 販売店はユーザーを守り/店を守り/業界を守るため、陳情/ハガキ/手紙を国会議員に出そう

② 全国的に稀 浜松市議会に「スズキ・ホンダ・ヤマハ」の労組出身議員、二輪車問題で提言

注目本紹介 女性が活きる成長戦略のヒント 20/30プロジェクト(その3) 小淵優子衆議院議員

新刊紹介 《異色対談》「異端のススメ」林 修氏&小池百合子代議士(宝島社・刊)

論点 横着者に断 車検証に点検記録簿の確認～国交省

軽二輪/小型二輪 新車販売 2013年1月～12月 前年比:軽二輪 122.3%/小型二輪 107.5%に

都道府県別 軽二輪/小型二輪 2013年1月～11月の新車販売状況

電動バイクセミナー (株)アクセスが「早わかり教室」テスター&ブラシレスモーターで実演

【新聞から】「走り集中、心地良い時間/女性ライダー増加・実感」荒川静香さん(日経産業1/6)

- ミツバサンコーワが二輪 ETC 車普及促進で、19,000 円の車載器発売へ(2/14)
- JIMA(日本輸入モーターサイクル協会)異業種交流会、用品/卸、電動バイク、貿易、レジャー関係
― 維新バイク議員連、松浪会長・上野幹事長、AJ・吉田会長、JIMA・村島代表理事ら
- 東京の2013年1-12月の二輪新車販売・軽二輪 7656台(115.7%)/小型二輪 8782台(108.5%)
- 北海道モーターサイクルショーは3月8日(土)～3月9日(日)に開催

<次号予告>東京都自動車整備振興会 新年研修会「二輪販売店の生き残り」高橋賢治講師

【発信】

浜松市議会にスズキ・ホンダ・ヤマハ労組出身議員、全国的に稀
オートバイ関連問題に取り組み「市/地域/国政へ」提言・要望
税制/二輪車普及促進/バイクフォーラム/駐車場/防災バイク

平成25年・第4回・浜松市議会
定例会 12月3日 質問者
市民クラブ・平間良明議員(抜粋)

Q ②バイク・ラブ・フォーラム開催
について

国内二輪販売100万台(新車・年間)を
目指して、経済産業省主催イベ
ント「バイク・ラブ・フォーラム」
の第2回目の開催地が本市に決定
しているが「バイクのふるさと浜
松」としてバイクを題材に地域産
業の活性化を推進している本市に
とって絶好の機会と捉えている。
イベントを契機として地域産業振
興にどのようなつながっていくのか
伺う。

A 国が二輪車業界の強化のために立
ち上げた「バイク・フォーラム」
は日本自動車工業会を始めとした
二輪車業界や、二輪車関連産業が
集積した地方自治体で構成され、
30年までの目標として「二輪車の
国内販売100万台」「世界シェア50
%」「マナー向上」を掲げ、構成
団体がそれぞれ具体的な活動を行

い、定期的に情報を発信していく
ものである。本年9月2日に鈴鹿
市で開催された「第1回バイクフ
ォーラム」では、バイクの利用環
境や規制、マナー等を巡る課題を
共有するとともに、今後の取り組
みについて協議を行い、その場で
第2回フォーラムの開催地が本市
に決定した。もとより、本市では
バイク人口の拡大とバイク産業の
振興を目的として「バイクのふる
さと浜松」を毎年8月に開催して
いるので、第2回フォーラムにつ
いては、多くの業界関係者やマス
コミが浜松を訪れることを踏まえ
「バイクのふるさと浜松」を全国
に情報を発信する好機となるよう
8月の同時開催に向けて関係者と
の調整を行っていく。次回フォー
ラム開催に向けては、ホンダ・ヤ
マハ・スズキの地元バイクメーカ
ーや、バイク販売店、さらに全国
の二輪車に関わる団体や、静岡県
近隣市町にも広く参画を呼びかけ
るとともに、関係を契機として、
幅広くバイクの魅力を全国に発信
し、バイク人口の拡大、ひいては、

地域の関連産業の一層の振興につ
なげていきたいと考える。

二輪車の普及促進等を求める意見書

■最新の環境規則に対応した二輪車の
普及促進策を創設すること。

①二輪車のエコカー補助金等の導入
により環境対応車の普及を促進す
る。

■二輪車の保有及び走行に係る負担の
軽減を図ること。

■平成26年度・市政運営に対する政
策提言書「浜松市議会・市民クラ
ブ・丸井通晴会長から、鈴木康友
・浜松市長へ」

※重点戦略について(抜粋)
◎経済産業省主催の「バイク・ラブ
・フォーラム」浜松開催を積極的
に推進するとともに、このフォー
ラム開催を機に「オートバイ文化
の発信」ならびに「オートバイ市
場の活性化」を推進する浜松モデ
ルの構築に取り組むこと。

※「戦略3」「安全と安心、人から
人へ活発な地域力」(抜粋)

■発信者の平間良明・浜松市会議員は
ホンダ労組出身・46歳、16歳からバ
イクに。ヤマハ・スズキ労組出身議
員と共に二輪活性化に取組んでいる

①自動車の取得税廃止に伴う代替財
源を二輪車保有者から求めない。
②二輪車の高速道路料金を軽自動車
の半額とする。

■二輪車駐車場等の環境整備を促進す
ること。
以上、地方自治法第99条の規定によ
り意見を提出する。
平成25年12月13日
提出先 衆議院議長・参議院議長・
内閣総理大臣・財務大臣・総務大臣
・経済産業大臣・国土交通大臣
(浜松市議会から発信)

◎大規模災害に備え、機動性が高く
本市の地域産業でもあるバイクを
活用した災害ボランティア活動の
支援をすること。
※「戦略5」「快適が感じられる暮
らしの満足度」(抜粋)

◎自転車や二輪車の駐車スペースを
より利便性の高い場所に整備する
こと(昨年度より引き続き提言)
※「戦略7」(抜粋)
◎「バイクのふるさと浜松」として
地域資源であるバイクや関連施設
等を活用したシティブロモーション
を実施すること。